

宮崎大学大学院農学工学総合研究科・医学獣医学総合研究科

2016年1月26日 キャリア支援講演会

「私を育んでくれた学生時代の経験」

島根大学 生物資源科学部 農林生産学科

城 惣吉

<講演内容>

1) 自己紹介

- ・略歴
- ・研究内容
- ・研究者を目指した理由、きっかけ

2) 学生時代の経験

- ・心がけていたこと(研究・学会発表・研究室運営)
- ・就職活動(候補者選考プレゼン)

3) 島根大学に着任して

- ・島根大学の紹介
- ・農場の教員として
- ・研究室の現状
- ・心がけていること

4) まとめ

◇ 自己紹介

○ 城 惣吉(シロ ソウキチ)

○ 宮崎県新富町(高鍋高等学校出身)

○ 略歴

・2005. 4～2009. 3 宮崎大学農学部応用生物科学科

・2009. 4～2011. 3 宮崎大学大学院農学研究科修士課程(応用生物学専攻)

・2011. 4～2014. 3 宮崎大学大学院農学工学総合研究科博士後期課程
(資源環境科学専攻)

・2013. 9～ 島根大学生物資源科学部農林生産学科 助教

・2014. 3 博士(農学)取得

○ 研究内容

・ダイズ根粒菌の環境適応機構と群集構造に関する研究(博士論文)

○ 大学教員を目指した理由・きっかけ

・修士課程までは進学することを決めていた

→「研究って面白い！」という思いがより強くなる

・尊敬できる先生方との出会い

良い結果が得られた！

◇ 学生時代の経験

○ 心がけていたこと

・研究活動

- 怠けずに実験する(自分のため、後輩学生の教育のため)
- 実験データは論文としてまとめる(研究業績の蓄積)
- 他分野の研究についてもアンテナを張る(研究の発展につなげる)

・学会発表

- 年1回以上発表(研究を知ってもらい、情報発信)
- 他大学の先生や研究機関の方と交流(自分を知ってもらい)
- 同じ分野の研究を把握(ライバルの存在)

・研究室運営

- 研究指導
- コミュニケーションを図る

○ 就職活動

・JREC-INなどの就職関連サイトで求人公募情報を収集

→ 研究員？ ポスドク？

→ 大学教員？

・博士号取得

・研究成果

・教育経験

→ 企業？

・他研究室の先生から「島根大学の公募に応募しては？」と声がかかる

→ 書類一式を作成し、提出

・研究教育業績書

・研究業績の概要と着任後の研究に対する抱負

・教育経験の概要と着任後の教育に対する抱負 など

→ 書類選考を通過、候補者選考プレゼンへ

<テーマ>

最新の研究成果を含めた研究内容や

着任後の研究・教育に対する抱負

○ 候補者選考プレゼンと質疑応答

- ・これまでの研究成果や研究内容について
- ・着任後の研究について
 - 島根大学が求める(イネに関する)研究ができるか
 - 島根大学で研究成果を出せるか
- ・着任後の教育(学生指導を含む)について
 - どのような授業が求められていると考えるか
 - 不真面目な学生をどう指導するのか
 - 学生生活(講義以外)を通して何を学んで欲しいのか
- ・地域貢献(地方大学は特に求められる?)について
 - 自分の研究が地域のためにどう生きるか
 - 研究対象となる地域資源などはあるか
- ・大学、所属施設等の管理・運営について

◇ 島根大学に着任して

○ 島根大学の紹介



- ・法文学部
- ・教育学部
- ・医学部
- ・総合理工学部
- ・生物資源科学部

博士課程は？



鳥取大学大学院連合農学研究科
(鳥取大学、山口大学、島根大学)



参照: <http://www.grandtoit.jp/access/>

生物資源科学部
附属生物資源教育研究センター

森林科学部門

農業生産科学部門

海洋生物科学部門

- ・本庄総合農場
- ・神西砂丘農場



○ 農場の教員として

- ・農場を活用する、アピールできる研究
- ・技術職員との連携
- ・農業生産現場の課題を意識（島根県農業技術センターとの交流）

○ 研究室の現状

- ・着任当時、これまで使用してきた研究機器がそろってなかった
 - これまで取り組んできた研究を継続できるか？
 - 新しい研究課題に取り組む？
- ・研究活動を維持、促進、展開するために...
 - 科研費や助成金などに申請

○ 心がけていること

・学生指導

→ 研究の楽しさ、面白さを伝えたい

→ コミュニケーションを図る

・研究活動

→ 実験する(時間の確保)

→ 論文を書く(業績の蓄積)

・他の教員との交流、情報交換

→ 農林水産業の六次産業化プロジェクト(COC整備事業)に参加し、地域特産品の価値創出グループ(アズキプロジェクト)に加わることで、新たな研究テーマを得ることができた

地域貢献につなげたい

◇ まとめ

- 大学教員として必要な能力
 - ・教育研究能力
 - ・コミュニケーション能力
 - ・協調性
- 学生時代に経験できたこと
 - ・怠けずに実験
 - ・学内外の様々な人たちとの交流
 - ・後輩学生への研究指導
 - ・尊敬できる先生方との出会い



地に足を着け基礎研究

ゆっくりでも止まらなければけっこう進む